



薬物乱用防止教室が行われました

7月16日（火）の3限目に薬物乱用防止教室が行われました。安芸署から講師をおまねきして、薬物乱用の危険性、常習性、違法性などについてお聞きしました。教室では、実際にあった常習犯の様子などを実演していただき、危険薬物は身近に存在し、身近に常習者があり、薬物の危険を避ける判断力が必要であることを学びました。



【生徒の感想】

- 最近は高校生の薬物乱用者が増加傾向にあるので、絶対に気を付けたいです。
- 一度使っただけで依存症になるというのは、怖い。
- 薬物は依存症が高く、一度でも危ないと言ったことがわかった。自分だけではなく友人や両親にも害悪であることが分かった。
- 断るのに勇気がいると思ったし、そもそも薬物を手にしないことが大切だと思った。